

大和の家 **香久山** Kaguyama

『大和の家 香久山』は、
吉野材の中でも

特に吟味した素材を使い、

風土と文化にこだわった

純木造注文住宅です。



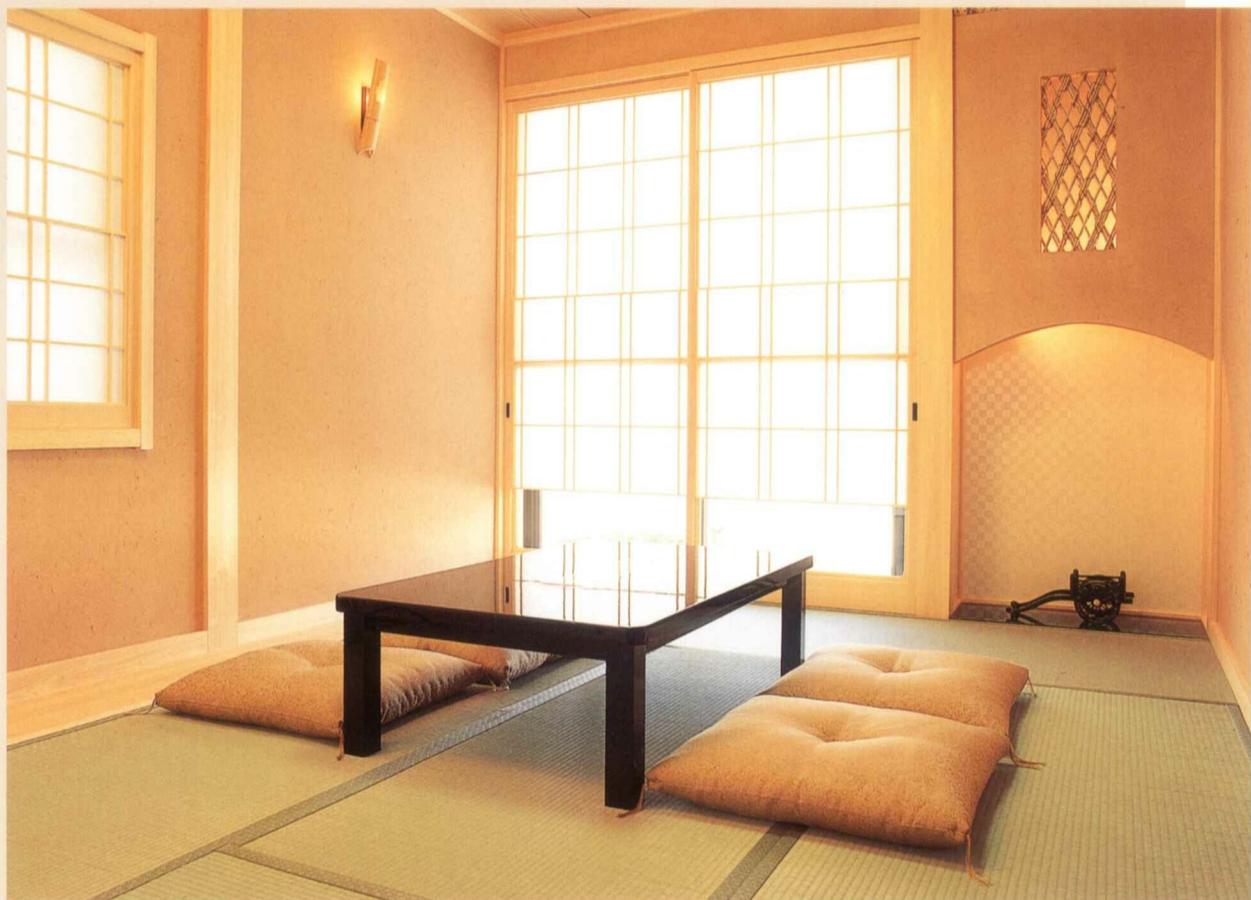
木がいつぱいの大空間
くつろぎ、やすらぎ何人集う？





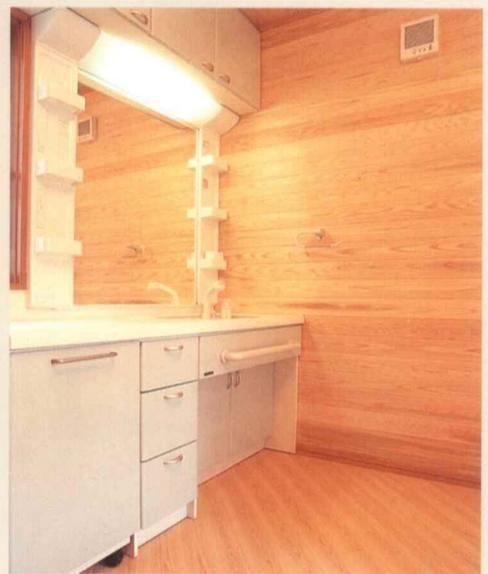


20畳のウッドデッキ
でんぐりがえりを何回できる？

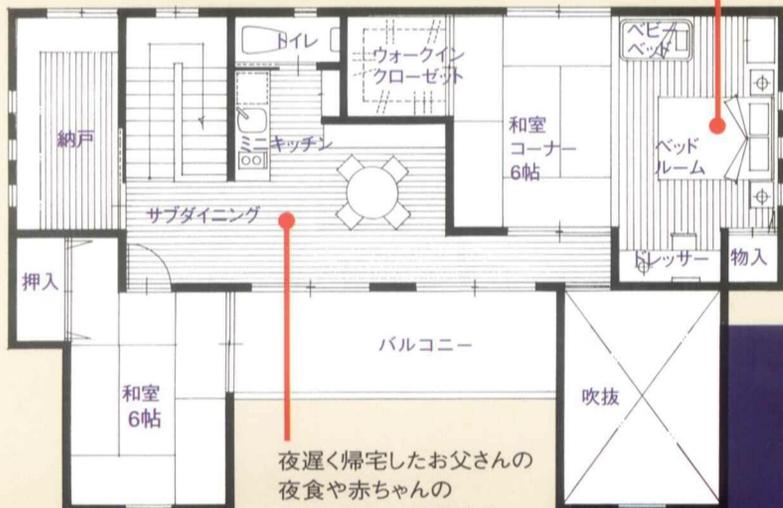


200%木の香りに深呼吸
吉野の美林がここにきた。





子どもが赤ちゃんの時は
主寝室にベビーベッドを置いて…
和室コーナーは赤ちゃんと一緒に寝て
あげる時、とっても便利です。



夜遅く帰宅したお父さんの
夜食や赤ちゃんの
ミルクづくりに活躍する
コーナーです。



赤ちゃんを中心とした機能空間。

Step 1



家族も生活も変われば
住まいだって変わろう。



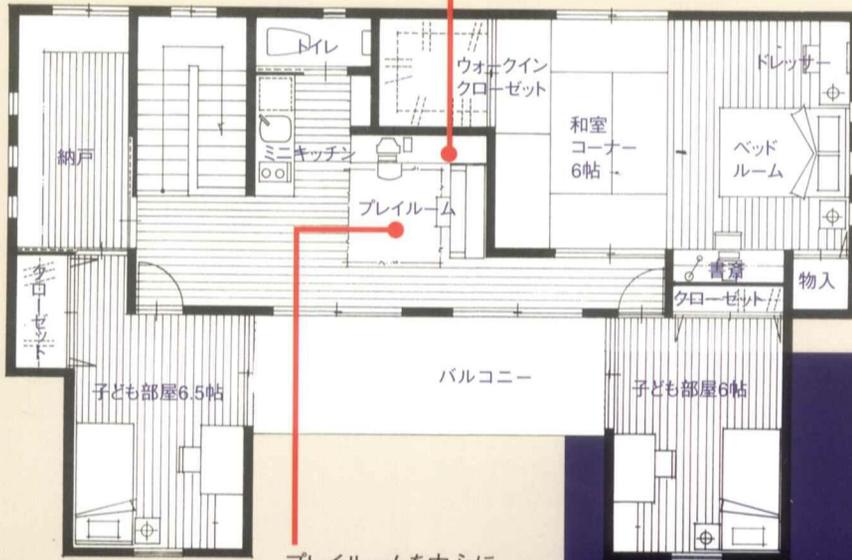
Step 2

子どものスペースが楽しい!



子ども部屋にこもってしまわないように、
テレビゲームやピアノの練習もここで…
子どもの友だちが集まった時、
バルコニーも一体空間として自由に遊べます。

家族みんなの書斎コーナー。



プレイルームを中心に
独立した
プライベート空間を確保。

独立した子ども部屋をつくる。

Step 3

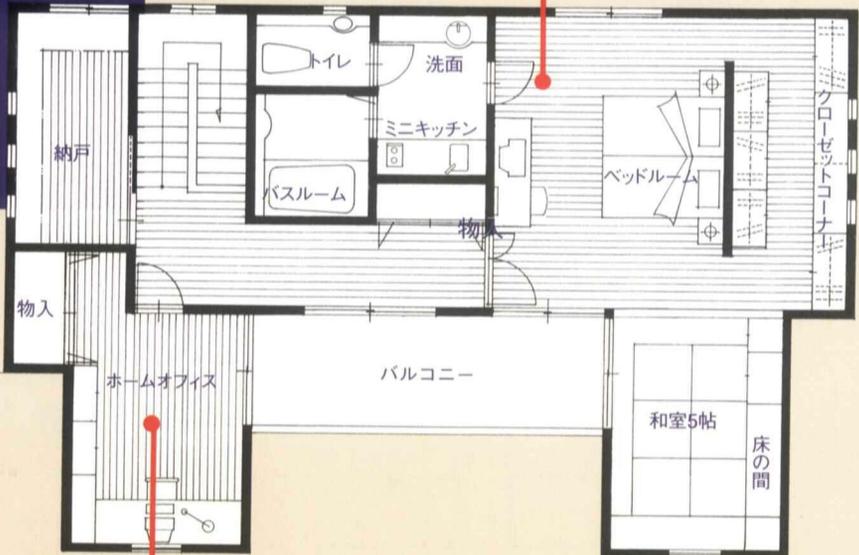


Step 4

主寝室が最高!



サニタリー空間がベッドルームと直結、
ホテルのスイートルームのような
快適さで暮らせませす。



ホームオフィスとしても最適な
本格的な書斎がつけれます。

安心の家づくり

地盤調査	基礎工事	床工事・上棟	壁工事・屋根工事	完成保証書発行	入居後定期点検
------	------	--------	----------	---------	---------

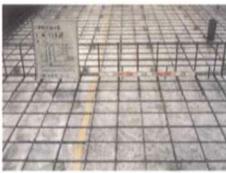
地盤調査

スウェーデン式貫入試験を実施し地耐力を調査、軟弱地盤には地盤改良します。



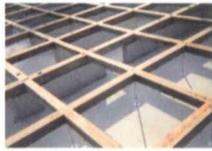
基礎工事

縦横に格子状に鉄筋を組みコンクリートを120ミリ厚以上に打設、ベタ基礎と一体となった布基礎(400ミリ高)を採用しています。基礎工事完了後、(財)住宅保証機構による第1回審査が行なわれます。



床工事・上棟

<大和の家 香久山>では床先行構法を採用、上棟工事と同時に床下断熱材を施工します。万全の床養生を行なうため、床下は上棟時から清潔に保たれます。






壁工事・屋根工事

屋根が葺きあがった段階で(財)住宅保証機構による2回目の審査が行なわれ、構造材と金物補強の仕様や品質を厳しくチェックします。



保証書発行

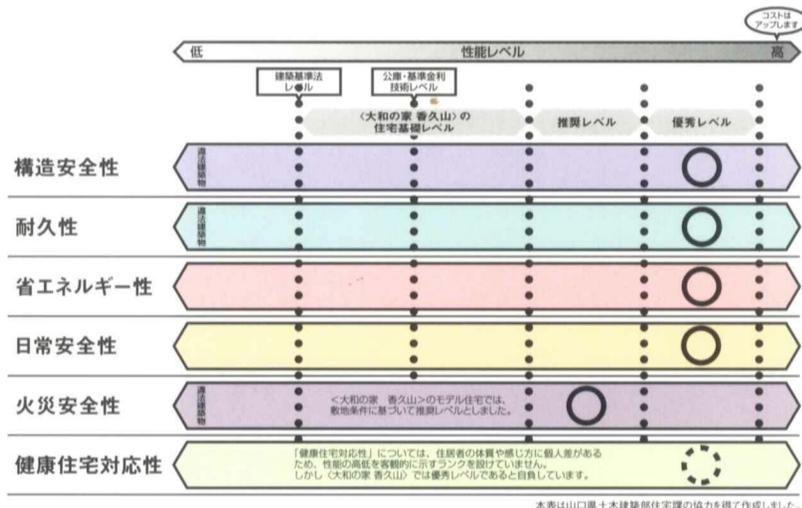
(財)住宅保証機構から10年間の品質保証書を、奈良県木材協同組合連合会から優良吉野材認定書をお渡しします。



入居後定期点検

住宅の引き渡し後、3カ月・10カ月・17カ月・24カ月定期点検を実施し、メンテナンスします。

実証 <大和の家 香久山>の性能は最強ランク



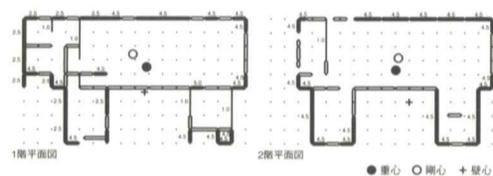
構造安全性

■地盤調査と基礎補強
スウェーデン式貫入地耐力調査を敷地内4カ所以上で実施し、地盤強度・地層構成・地質などを調べます。軟弱地盤の場合は、地耐力5t/m²を確保するための基礎補強をします。

■ベタ基礎・布基礎一体構法
縦横垂直に組んだ鉄筋の入ったベタ基礎と布基礎の一体構造を採用しています。ベタ基礎は120ミリ厚以上、布基礎は400ミリ高を打設。沈下防止、地割れに対する強い抵抗力をはじめすぐれた耐震性を実現します。

■外周壁の柱は120ミリ角を採用
外周壁の柱はすべて120ミリ角とし、さらに引抜き力がかかる耐力壁部分の柱は、<ホルダウング物(引抜き耐力2.5トン)>で緊結し、地震時の引抜き力にも安心です。

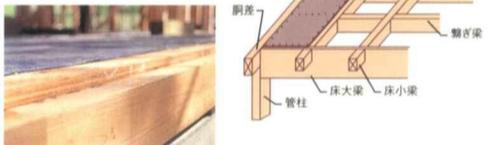
■偏心率0.15以下
建物の重さの中心(重心)と耐力壁で確保した建物の強さの中心(剛心)のバランスがよいと外力に対して変形することも少なくなります。<偏心率>はこのバランスを数値化したもの。<大和の家 香久山>は理想とされる<偏心率0.15以下>を確保しています。



■モノコック構造

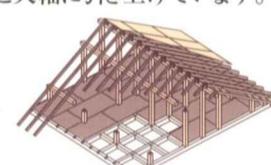
外壁・床など建物が面として一体化し、外力を全体に分散させることによって高い抵抗力を持った構造を<モノコック構造>と呼びます。<大和の家 香久山>は床だけでなく小屋裏にも<剛の水平構面>を確保、<壁倍率>4.5を誇る耐力壁とあわせて、高機能なモノコック構造を実現しています。

床はナダレス構法で21ミリ厚の構造用合板を使用した合板貼剛床構造です。



壁は外壁に壁倍率2.5のラストップ(建設大臣認可木造軸組耐力壁第1号)を、内壁に壁倍率2.0のダイライト(建設省富住指定第10号)を採用し、トータルの<壁倍率>を4.5と大幅に引き上げています。

小屋裏も9ミリ厚の構造用合板を貼り<剛の水平構面>を確保しています。



■地震時基準の1.5倍の壁量
<大和の家 香久山>は、建築基準法で定められた地震時の耐力壁量を50%も上回る壁量を確保しています。

■耐久性

■奈良県木材協同組合連合会が認定した優良吉野材を使用
<大和の家 香久山>の主要材は奈良県木材協同組合連合会が認定する優良吉野材を使っています。

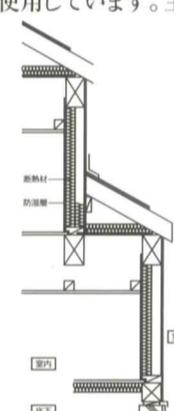
■高性能の防腐・防蟻処理
公庫の高耐久性木造住宅基準に適合する防蟻処置を実施、防蟻保証書(5年)が発行されます。土台・大引きに防腐・防蟻剤加圧注入材を使用し、さらに地上から1メートルの範囲で防腐・防蟻剤を塗布しています。

■土台パッキンで床下はいつも乾燥
<大和の家 香久山>では通常の基礎換気口の代わりに<土台パッキン>を使用することによって、土台を乾燥状態に保ち、床下換気量を大幅に増やしています。

■ベタ基礎一体型布基礎は400ミリ高
<大和の家 香久山>の布基礎は高耐久性木造住宅の公庫融資基準である400ミリ高とし、床下からの湿気を防止しています。

■構造材・羽柄材すべてにD20の<乾燥材>を使用
構造材・羽柄材には、腐朽菌の繁殖条件である含水率20%以上の材は一切使わず、含水率20%以下を示すD20の<乾燥材>を使用しています。主要材には奈良県木材協同組合連合会の優良吉野材認定を受けた木材を使用しています。

■床下・間仕切壁上部・小屋裏に通気止めの措置を採用
<大和の家 香久山>は屋根裏からも床下からも外気が壁に侵入せず、室内の湿気も外壁内に侵入しないよう、万全なく通気止めの措置をとっています。これによって外壁内の結露を防ぎ、住宅の耐久性を向上させます。



人と自然がはぐくむ良質の吉野材

下刈り

樹木の成長に必要な養分などを奪われないように下草を刈ります。

間伐

良質な木がよく育つように、品質の劣る木を伐採します。



枝打ち

まっすぐで節のない木に育てるために、小枝を排除します。



伐採

伐採した木は原木市場や製材所に運ばれます。



製材

用途に応じたかたちに製材され、流通市場に出ていきます。



大径木

70~100年かけて大きな径の木を育てます。



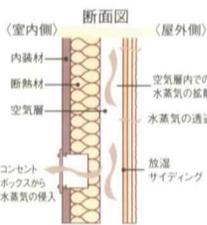
■(財)住宅保証機構に登録

<大和の家 香久山>は(財)住宅保証機構に登録した建設会社でなければ建てることはできません。工事中は同機構による2回の現場審査を受け、入居後は3カ月、10カ月、17カ月、24カ月の定期点検と10年間の品質保証をお約束します。



■ラストストップ結露防止構法を採用

壁に取り付けた換気扇やコンセント、スイッチ類などの隙間からも、室内湿気は外壁内に侵入します。<大和の家 香久山>では<ラストストップ外壁結露防止構法>によって侵入した湿気をも壁外に放出します。



健康住宅対応性

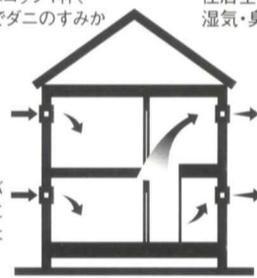
■センサー自動常時換気システムで24時間換気を実現

ダクトを使わずに局所換気扇を常時弱運転して0.5回/時間の計画換気を行なうセンサー自動常時換気システムを導入。空気が汚れるとセンサーで自動感知し強運転に切り替わり、理想的な室内空気環境を実現します。電気代は月700円(120~150m²)。



寝室
睡眠中の汗はコップ1杯、湿気とほこりでダニのすみか

2階ホール
住居全体の熱気・湿気・臭気のたまり場



リビング

いざいざ、タバコ、ペットのにおいで空気は汚れ放題

キッチン
調理のにおい・油煙・水蒸気で汚れのもとが大発生

トイレ

においはスピーディーに追い出したい

浴室

住まいの寿命を縮める水蒸気多発エリア

■合板はすべてF1基準品

<大和の家 香久山>で使用する合板はすべて有害な化学物質であるホルムアルデヒドの放散量JAS基準のF1レベルをクリア。あらゆる角度から<吉野材を使った強い健康住宅>をめざしています。

■珪藻土(けいそうど)壁

壁には太古の植物プランクトンが堆積し化石化した珪藻土を塗布。天然の吸湿・調湿効果を持つ土は木の壁や床との相乗効果でよりすぐれた調湿機能を発揮します。



■身体にやさしい防腐・防蟻処理剤

防腐・防蟻処理剤は非有機リン系のエコロフェンを使用し、シックハウスの元となる物質を排除しています。

火災安全性

■45分間の耐火性能を持つ外壁材を採用
外壁材のラストストップは最高840度の火災を45分間耐える性能を持ち、準耐火構造基準をクリアしています。

省エネルギー性

■高断熱で高い省エネルギー性

数値が低いほど断熱作用が高く熱損失係数U。<大和の家 香久山>は1.82で注文住宅のトップクラスをマーク、快適で省エネルギー性の高い家であることがわかります。

■相当隙間面積2.2cm²/m²以下、次世代省エネルギー基準をクリア

1999年に公表される次世代省エネルギー基準では、奈良県においても気密住宅仕様になると考えられます。<大和の家 香久山>はこの基準を先取りし、相当隙間面積2.2cm²/m²以下を確保。従来の木造軸組工法ではむずかしかった高气密・省エネルギー性を実証しています。

日常安全性

■バリアフリー

床の段差などを完全に排除し、高齢者・車椅子利用者が安心して暮らせるバリアフリーを実現しました。



■昇り降りが楽な階段こう配

階段はR(蹴上げ)=160ミリ、T(踏み面)=250ミリとし、長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準に相当する安心仕様です。

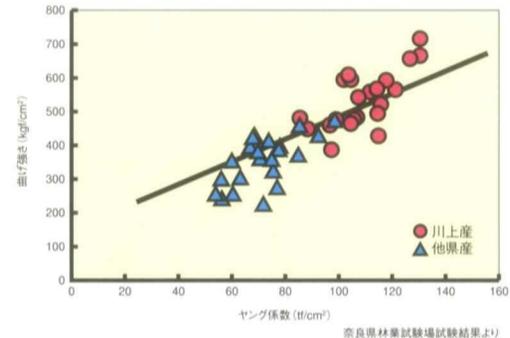


強い吉野材

曲げに対する強度も大きい吉野スギ

吉野産スギ材は曲げに対して強いことがわかりました。曲げに対する強さを表すヤング係数は、大きな数値ほど強いことを示します。吉野材を代表する川上産のスギ材は平均してヤング係数が大きいという結果が出ました。

スギ正角材の強度性能

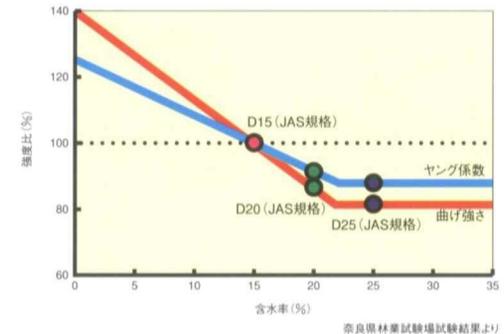


認定の優良吉野材は含水率20%

木材は含水率の値が小さくなればなるほど強度は強く、大きくなればなるほど弱くなります。また、含水率が1%変化すると曲げ強さは2.7%、ヤング係数は1.8%変化することがわかりました。

<大和の家 香久山>では奈良県木材協同組合連合会が定めた強度基準(ヤング係数平均実績E100)、乾燥基準(D20:含水率20%以下)をクリアした良質の吉野材を使っています。

含水率による強度性能の変化



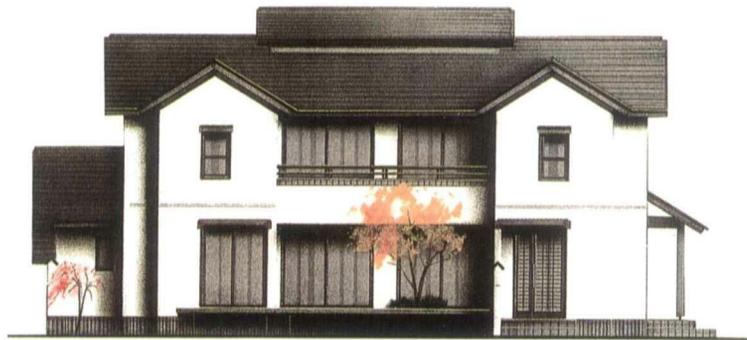
奈良県木連が認定する優良吉野材を使用

全国の木材業界を常にリードしてきた奈良県木材協同組合連合会は<大和の家 香久山>の主要材に高品質な乾燥材の供給体制を確立し、優良吉野材認定を実施します。このような認定はわが国でははじめて。吉野材の高い品質と円滑な流通を奈良県木材協同組合連合会が支援します。

徹底した合理化と高い品質・保証

木造住宅合理化システム認定

「大和の家 香久山」は、受注・設計・生産・供給を合理化し良質で適切な価格を実現した木造住宅だけに認められる「木造住宅合理化システム認定」の高耐久性タイプ10H-28号を受けています。この認定は建設省「建築物性能等認定事業登録規定」に基づき、(財)日本住宅・木材技術センターが行っているもの。「大和の家 香久山」は施工の省力化、工期短縮、高耐久性木造住宅の基準をクリア、完成後の保証・維持管理体制が認められました。

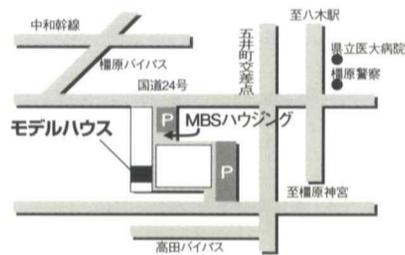


「大和の家 香久山」は奈良県木造住宅建設推進協議会が選んだ奈良県ブランド住宅の第一号。

県下の木材関連団体と住宅建設関連企業が連携して
吉野材の供給から建設、品質保証までを完全に実施します。
大手住宅メーカーと異なった地元工務店の心やすさ・「顔が見える」安心感と、
高い品質・安全安心システムを同時にクリアした注文住宅を実現しました。

主催／奈良県木造住宅建設推進協議会
大和の家づくり支援センター／株式会社フォレストホームイング
提携／奈良県木材協同組合連合会 株式会社日本ホームイング

奈良県木造住宅建設推進協議会は、県産材を活用した
良質な木造住宅＝大和の家のあり方や普及方策などを
検討する官民連携組織です。
株式会社フォレストホームイングは「大和の家づくり支援センター」として
地域ビルダー・工務店・大工にさまざまな支援をする組織です。



<大和の家 香久山>展示場
奈良県橿原市五井町192-8 (MBSハウジング橿原会場内)
TEL 0744-23-9300